

① 推進計画事業

エコミュージアム普及推進事業 (企画展・講演会等)

実施日	事業名	人数	講師等	備考
4月19日～	まちを好きになる市民大学 (7期生・8期生)	19人	講師：大学教授、エコミュージアム会議委員 他	2年間 人数は入学及び進学時点のもの
4月16日～ 6月25日	北海道博物館共催事業 「北広島マンモス大復活プロジェクト！」 (マンモス制作)	延べ921人 北広島の子と もたちと制作	指導：北海道博物館学芸員 添田 雄二 氏 北広島市エコミュージアムセンター 畠 誠	北海道博物館主催 「ジオパークへ行こう！」に出展 7月9日～9月25日
7月31日 8月28日 9月22日	地域遺産発見バスツアー	22人 7人 9人	説明員：まちを好きになる市 民大学OB会	・北海道博物館 ・大曲地区 ・西の里地区
8月4日	カブトムシ・クワガタムシ採集教室	19人	講師：北海道両棲爬虫類研究所 所長 中林 成広 氏	エルフィンロード
8月13日～ 11月30日 ・10月16日 ・11月3日 ・8月13日 ・9月10日 ・10月8日	市制施行20周年記念事業 「祝いと記念の品品」 ・収蔵室ミステリーツアー ・資料の保存その歴史と手法 ・学芸員による展示解説 ・学芸員による展示解説 ・学芸員による展示解説	1992人 180人 10人 14人 4人 1人	講師：エコミュージアムセンター非常勤学芸員 塚田真理子	収蔵庫：東記念館 収蔵庫ミステリーツアーは公民館祭りと同日
12月23日～ 1月9日 ・12月23日	冬休み子ども特別展 「帰ってきたマンモス」 【ciseサイエンスターリング「ゾウのきた道」】 ・ミュージアムトーク ・「ゾウのきた道」(講演会)	802人 11人	講師：ミュージアムトーク エコミュージアムセンター学芸員 畠 誠 講演会 円山動物園 朝倉 卓也 氏	開催期間：11日間
2月4日～ 5月7日 ・2月5日 ・2月18日 ・3月5日	市制施行20周年記念事業 「明治・大正時代の 広島村をたずねて」 ・学芸員の展示解説 ・第4代北海道庁長官・北垣 国道と広島村 ・江別市における取り組みか	1997人 26人 55人 55人	講師：エコミュージアムセンター 任期付学芸員 上田 哲司 講師：北海道大学大学院 文学 研究科 武藤 三代平 氏	

・3月26日	ら、開拓の歴史を振り返る ・学芸員の展示解説	27人	講師：元 江別市情報図書館 館長 佐々木 孝一 氏 講師：エコミュージアムセンター 任期付学芸員 上田 哲司	
--------	---------------------------	-----	---	--

実施日	事業名	人数	講師等	備考
3月4日	レクの森 カンジキ DE 自然観察	24人	講師：グリーンインストラクター連絡協議会会員 早坂了氏、まちを好きになる市民大学OB会	
3月12日	歴史遺産を活かしたまちづくり	68人	講師：大阪府南河内郡太子町学芸員 鍋島 隆宏 氏	

#### 文化財保存・活用事業

実施日	事業名	人数	講師等	備考
4月29日 ～11月3日	旧島松駅通所の公開	5,548人		内ライトアップ来館者 夏 99人、秋 214人
5月17日 (田植え) 9月8日 (除草) 9月29日 (稲刈り)	旧島松駅通所見本田に おける水稲赤毛種の田 植え・除草・稲刈り	児童 169人 引率 12人 (のべ人数)	協力：北広島市水稲赤毛種保存会	西部小学校4年生
水稲赤毛種保存事業		歴史的に重要な北広島発祥の水稲赤毛種を保存し後世に残していくことと、水稲赤毛種の歴史や意義を市民が学ぶ機会を提供し、ふるさとの歴史を理解し、ふるさとに愛着を持ってもらうことを目的に活動する。(駅通所見本田ほか) 190,000円		

#### 郷土文化伝承支援事業

1	北広島ふるさと太鼓保存事業	各種イベント等への参加・出演のための太鼓の曲目練習を通じて、郷土芸能の伝承、演奏技術の向上はもとより、後継者の育成、青少年の健全育成を図る。(北広島ふるさと祭り等への参加) 170,000円		
2	ひろしま音頭保存普及事業	北広島郷土芸能として「広島音頭」の踊りを末永く普及することを目的とする。(ふるさと祭り等で披露) 42,000円		

#### 旧島松駅通所大規模改修事業

1	旧島松駅通所大規模改修事業先進地視察研修	山形県指定史跡丸岡城跡の周辺整備等について
---	----------------------	-----------------------

② 協力事業（一部）

○事業名 サスカツーン交流事業

主 催 北広島市 教育部 社会教育課  
 日 時 4月5日（火）  
 場 所 エコミュージアムセンター、駅通所  
 内 容 自然・歴史等及び駅通所の説明

○事業名 新任職員研修

主 催 北広島市  
 日 時 4月7日（木）  
 場 所 広葉交流センター  
 内 容 北広島の自然と歴史について

○事業名 石狩管内中学校理科部会 実技研修会

主 催 石狩教育研究会  
 日 時 8月3日（水）  
 場 所 広葉交流センター、北海道博物館  
 内 容 ・北広島産貝化石のレプリカ作り  
 ・北広島マンモス復元模型の見学と学習

○事業名 貝化石のレプリカ作成

主 催 北広島ユネスコ協会  
 日 時 8月9日（火）  
 場 所 広葉交流センター  
 内 容 貝化石づくりと古生物の話

○事業名 いこ～よ祭り

主 催 いこ～よ祭り実行委員会  
 日 時 1月9日（月・祝）  
 場 所 広葉交流センター  
 内 容 貝化石づくりと古生物の話  
 エコミュージアム企画展「帰ってきたマンモス」見学

○事業名 ①CISE サイエンス・フェスティバル（札幌駅前地下歩行空間）

②CISE サイエンス・フェスティバル（in 新千歳空港）  
 主 催 CISE ネットワーク（事務局：北海道大学総合博物館）  
 日 時 ①1月14日（土）～1月19日（木）  
 ②1月21日（土）～1月23日（日）

- 場 所 ①新千歳空港（センタープラザ）  
②札幌駅前通地下歩行空間「北3条交差点広場（西）」
- 内 容 札幌周辺の科学系教育施設が連携し、住民への実物科学教育を広める
- ① 新千歳空港：親子マンモス復元模型展示  
② 札幌駅前通地下歩行空間：子マンモス復元模型

③ 開発行為に係る埋蔵文化財保護のための事前協議等

平成28年度中に下記の5件について事前協議書が提出され、所在調査を行った。

- ・協議区域 北広島市島松 153-1 他6筆
  - ・協議面積 19,999 m<sup>2</sup>
  - ・工事目的 砂利採取に伴う工事
  - ・工事期間 平成28年6月1日～平成29年5月31日
  - ・調査結果 事前協議書により調査した結果、当該地における遺跡等については、確認されなかったため、出土する可能性は低いと考えられ、埋蔵文化財の観点からは工事を実施して差し支えない旨を回答した。  
なお、工事中に遺跡と認められるものを発見した場合は、ただちに工事を中止し、教育委員会に連絡するよう申し添えた。
  
- ・協議区域 北広島市西の里 740 番地1 他25筆
  - ・協議面積 13,989 m<sup>2</sup>
  - ・工事目的 砂利採取に伴う工事
  - ・工事期間 平成28年8月20日～平成29年8月19日
  - ・調査結果 事前協議書により調査した結果、当該地における遺跡等については、確認されなかったため、出土する可能性は低いと考えられ、埋蔵文化財の観点からは工事を実施して差し支えない旨を回答した。  
なお、工事中に遺跡と認められるものを発見した場合は、ただちに工事を中止し、教育委員会に連絡するよう申し添えた。
  
- ・協議区域 北広島市島松 26 番地1の内
  - ・協議面積 7,841 m<sup>2</sup>
  - ・工事目的 砂利採取に伴う工事
  - ・工事期間 平成28年10月1日～平成29年5月31日
  - ・調査結果 事前協議書により調査した結果、当該地における遺跡等については、確認されなかったため、出土する可能性は低いと考えられ、埋蔵文化財の観点からは工事を実施して差し支えない旨を回答した。  
なお、工事中に遺跡と認められるものを発見した場合は、ただちに工事を中止し、教育委員会に連絡するよう申し添えた。
  
- ・協議区域 北広島市三島 399 番3の内4筆
  - ・協議面積 9,996 m<sup>2</sup>
  - ・工事目的 砂利採取に伴う工事

- ・工事期間 平成 29 年 2 月 1 日～平成 29 年 12 月 20 日
- ・調査結果 事前協議書により調査した結果、当該地における遺跡等については、確認されなかったため、出土する可能性は低いと考えられ、埋蔵文化財の観点からは工事を実施して差し支えない旨を回答した。  
なお、工事中に遺跡と認められるものを発見した場合は、ただちに工事を中止し、教育委員会に連絡するよう申し添えた。

- 協議区域 北広島市島松 167 番 1、2、164
- ・協議面積 14,000 m<sup>2</sup>
- ・工事目的 砂利採取に伴う工事
- ・工事期間 平成 29 年 6 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日
- ・調査結果 事前協議書により調査した結果、当該地における遺跡等については、確認されなかったため、出土する可能性は低いと考えられ、埋蔵文化財の観点からは工事を実施して差し支えない旨を回答した。  
なお、工事中に遺跡と認められるものを発見した場合は、ただちに工事を中止し、教育委員会に連絡するよう申し添えた。

#### ④ エコミュージアムセンター入館者数

H28 年

H29 年

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入館者数 (人)	467	338	395	388	387	742	369	414	377	884	538	566	5,865
市民大学 OB会* (人)	146	87	110	102	106	101	97	89	88	109	189	148	1,372
計 (人)	613	425	505	490	493	843	466	503	465	993	727	714	7,237
企画展	マンモ ス制作	マンモ ス制作	マンモ ス制作		祝いと 記念の 品品	祝いと 記念の 品品	祝いと 記念の 品品	祝いと 記念の 品品	帰って きたマ ンモス	帰って きたマ ンモス	明治・大 正時代 の広島 村をた ずねて	明治・大 正時代 の広島 村をた ずねて	

※市民大学OB会：まちを好きになる市民大学OB会。エコミュージアムセンターのオープン当初から、来館者案内、常設及び企画展示のガイド、展示用模型等の制作などで協力をいただいている。

⑤ 視察関係（小・中・高 除く）

視 察 受 入		
1	4月5日	交流事業 サスカツーン
2	5月19日	山形県山形市議会（産業文教委員会）
3	5月24日	猿払村教育委員会
4	6月2日	希望会（北広島市）
5	6月24日	大曲地区生涯学習振興会（北広島市）
6	7月7日	群馬県伊勢崎市議会
7	7月15日	北広島市総合計画推進委員会
8	7月20日	青葉町2丁目自治会（北広島市）
9	7月21日	宮城県白石市議会（厚生文教常任委員会）
10	1月29日	香川県さぬき市議会（会派合同）
11	8月4日	栃木県鹿沼市議会
12	8月5日	熊本県（被災した子どもたち）
13	8月23日	東広島市 子ども大使（姉妹都市）
14	8月27日	北海道考古学会
15	8月30日	とわの森三愛高等学校
16	9月9日	NPO 法人 自然教育促進会
17	9月23日	ことぶき大学（当別町教育委員会）
18	9月25日	西部地区青少年健全育成連絡協議会（北広島市）
19	10月5日	北海道教育大学札幌校地学科研究室
20	10月12日	広島県議会（民主県政会）
21	10月17日	留萌管内町村教育委員 研修
22	10月18日	花ホールボランティアスタッフの会（北広島市）

# 北広島市エコミュージアムセンター知新の駅

郷土の自然や  
歴史と出会う  
博物館のよう  
なところ

## 平成 29 年度★事業案内

詳細は、各事業の前に広報などでお知らせします

### 企画展

#### 北広島を育んだ自然環境 ～集める・見る・触れる～

7月22日(土)～10月29日(日)

北広島は貴重な自然が多く残っています。また、この自然から得られるものも多くあります。これらの実物資料を展示します。



#### 郷土資料からたどる北広島の人々

12月16日(土)～3月18日(日)

様々な分野で活躍した北広島ゆかりの人々を紹介します。

酪農などで活躍  
松原太郎



村づくりなどで活躍  
和田郁次郎



稲作などで活躍  
中山久蔵



### 常設展

常設展示が  
拡大します！！

北広島の自然や歴史を紹介する常設展示が変わります。



### まちを知る催し

まちの魅力を再発見してみませんか

- 夏休み！クワガタムシ・カブトムシ採集教室 (8月)
- 地域遺産発見バスツアー(7～10月)
- エコミュージアム講演会 (11月)
- かんじきDE自然観察！ (3月)

### 国指定史跡 旧島松駅遺所

#### 1 開館期間

4月28日～11月3日  
(午前10時～午後5時)

#### 休館日

月曜(祝日を除く)、祝日の翌日

#### 2 ライトアップ

幻想的な駅遺所が見られます。



知の交差点・時の駅・発見の館

# 北広島市エコミュージアムセンター知新の駅





【参考資料1】北広島市の文化財指定状況等について

第 1 号 バイソンの化石 (破片状態 28 点)  
採集年月日 1971 年  
採 集 地 北広島市 音江別川流域  
時 代 第四紀 中期更新世 (約 20 万年前)  
指定年月日 平成 21 年 9 月 1 日



第 2 号 サンドリッジ成大規模斜交層理の転写標本 (幅 5m、高さ 3m)  
採集年月日 2002 年  
採 集 地 北広島市 中の沢  
時 代 第四紀 前期更新世 (約 100~170 万年前)  
指定年月日 平成 21 年 9 月 1 日



第 3 号 キタヒロシマカイギュウの化石 (肋骨部 6 点)  
採集年月日 1975 年、1980 年  
採 集 地 北広島市 音江別川流域  
時 代 第四紀 前期更新世 (約 100 万年前)  
指定年月日 平成 22 年 9 月 1 日



●市指定文化財の所蔵 (展示) 状況  
(エコミュージアムセンター)





【参考資料2】近隣市町村の指定文化財について

市町村名	文化財名	指定年度	条例制定年度
札幌市	清華亭	昭和 36. 6. 7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・札幌市文化財保護条例</li> <li>昭和 34. 10. 15</li> <li>・札幌市文化財保護条例施行規則</li> <li>昭和 35. 8. 30</li> </ul>
	新琴似屯田兵中隊本部	昭和 49. 4. 20	
	丘珠獅子舞	昭和 49. 1. 25	
	手稲山口バツタ塚	昭和 53. 8. 21	
	木造日蓮聖人坐像	昭和 56. 7. 21	
	旧黒岩家住宅	昭和 59. 3. 28	
	札幌村・大友亀太郎関係歴史資料	昭和 62. 2. 20	
	札幌村・大友亀太郎役宅跡	昭和 62. 2. 20	
	旧琴似川流域の竪穴住居跡分布図	平成 16. 8. 25	
	札幌市N30 遺跡出土品	平成 16. 8. 25	
江別市	千古園	昭和 46. 8. 12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・江別市文化財保護条例</li> <li>昭和 44. 12. 23</li> <li>・江別市文化財保護条例行規則</li> <li>昭和 44. 12. 23</li> </ul>
	火薬庫	昭和 46. 8. 12	
	野幌太々神楽	昭和 48. 3. 31	
	扁額「對鴈學校」	昭和 48. 3. 31	
	扁額「富貴在苦學勞力」	昭和 48. 3. 31	
	坊主山遺跡出土江別市式土器 56 点	昭和 57. 7. 1	
恵庭市	柏木B遺跡出土品	平成 5. 3. 26	<ul style="list-style-type: none"> <li>・恵庭市文化財保護条例</li> <li>昭和 51. 3. 25</li> <li>・恵庭市文化財保護条例施行規則</li> <li>平成 4. 12. 25</li> </ul>
	有蓋須恵器坏	平成 5. 3. 26	
	蕨手刀	平成 5. 3. 26	
	カリンバ2 遺跡出土品	平成 17. 6. 16	
	茂漁8 遺跡出土品	平成 17. 6. 16	
	カリンバ遺跡土坑墓出土品	平成 20. 7. 17	

市町村名	文化財名	指定年度	条例制定年度
千歳市	男性土偶	昭和 52. 4. 23	<ul style="list-style-type: none"> <li>・千歳市文化財保護条例</li> <li>昭和 52. 4. 1</li> <li>・千歳市文化財保護条例施行規則</li> <li>平成 52. 4. 1</li> </ul>
	磨製石棒	昭和 52. 4. 23	
	蕨手刀	昭和 55. 7. 21	
	千歳神社境内 釜加神社 弁財天 御厨子	昭和 52. 4. 23	
	駅通看板	昭和 52. 4. 23	
	美々貝塚	昭和 54. 4. 23	
	泉郷獅子舞	昭和 54. 10. 25	
	アイヌの伝統的芸能と工芸技術	平成 5. 5. 20	
	山線鉄橋	平成 11. 8. 24	
	石狩市	石狩弁天社	
はまなす郷土資料館 (旧白鳥家鯨番屋)		昭和 56. 12. 9	
石狩八幡町遺跡ワッカオイ地点 第 20 号墓出土の土器 9 個		昭和 57. 3. 31	
チョウザメの剥製		昭和 57. 3. 31	
旧二長野商店		平成 6. 3. 28	
金子家文書 (旧花畔村村会関係文書)		平成 11. 4. 22	
長沼町		勇獅子舞	平成 4. 3. 23
幌内西村遺跡出土の壺形土器	平成 19. 10. 1		
12 区 B 遺跡出土の異形環状土器	平成 19. 10. 1		
由仁町	由仁町岩内遺跡	平成 6. 6. 14	<ul style="list-style-type: none"> <li>・由仁町文化財保護条例</li> <li>昭和 57. 3. 19</li> <li>・由仁町文化財保護条例施行規則</li> <li>昭和 57. 3. 20</li> </ul>
	マンモスゾウ臼歯化石	平成 6. 6. 14	
	マンモスゾウ臼歯化石	平成 6. 6. 14	
	オオツノシカ化石	平成 6. 6. 14	

## 今後のスケジュール

- |                |                   |
|----------------|-------------------|
| 1 文化財保護審議会（諮問） | 平成 29 年 12 月 19 日 |
|                | ↓                 |
| 2 文化財保護審議会（答申） | 平成 30 年 1 月       |
|                | ↓                 |
| 3 教育委員会会議      | 平成 30 年 2 月以降     |



### 4 市民対しての周知（活用方法）

① 企画展「郷土資料からたどる北広島の人々」

平成 29 年 12 月 16 日（土）～ 平成 30 年 3 月 18 日（日）

〔本企画展のなかで一部を公開する〕

② 旧島松駅通所での展示、常設展示・企画展示で活用

〔今後は、常設展示の中で活用するとともに、企画展でも活用〕

③ 文化財指定の告示等

・エコユージウムセンターホームページ 他 平成 30 年 2 月以降

・広報きたひろしま 平成 30 年 5 月 1 日



- |        |             |
|--------|-------------|
| 5 議会報告 | 平成 30 年 3 月 |
|--------|-------------|